

5つの重点施策

町では、第5次杉戸町総合振興計画後期基本計画にて、特に取り組むべきテーマとして「地域創生」・「子育て」・「健康」・「安心・安全」・「環境」の5つを位置付けています。

地域創生

杉戸町の玄関口である東武動物公園駅東口通り線の整備を進めるとともに、旧杉戸小学校跡地の有効活用による東武動物公園駅周辺の中心市街地活性化やにぎわい創出に繋げるため、事業実施を検討する民間活力導入可能性調査を実施します。

交流人口の拡大を目指し、杉戸宿魅力発信拠点施設「流灯ふれあい館」の活用や宿場まつり等のイベントの実施、日光御成街道巡り見聞マップ及びガイド作成、杉戸屏風深輪産業団地内の屏風フットサルパークへの照明施設設置の準備を実施します。

元気なシニアが地域活動などのきっかけとなるよう、ス

スポーツや文化など様々な分野で活躍するシニア団体を紹介する冊子の作成やイベントを実施します。

町の観光情報や、子育て、産業など、様々な分野の魅力情報を集約した「るるぶ特別編集杉戸」を発行し、町外へ積極的な情報発信を行うこと



イベント時に活用する「流灯ふれあい館」

で、地域経済の活性化や移住・定住促進を図ります。

子育て

より良い教育環境の整備・充実を目指し、各小中学校の普通教室等エアコン設置事業、杉戸小学校の外壁・屋上防水改修工事、杉戸中学校のトイレ改修Ⅱ期工事を実施します。

誰もが安心して出産し、子育てできる環境づくりを推進するため、子育てに関する包括的なサポート情報を盛り込んだ子育てガイドブックの発行、保育園及び放課後児童クラブの受入体制拡充を図ります。

児童・生徒の自ら学び自ら考える力を育むため、各小中学校と町立図書館が連携して調べ学習のための図書を拡充するなど、より良い学習環境を提供します。

図書への親しみを促進するため、新小学1年生に、図書館利用カードを作成、配布するほか、オリジナルの図書館

再生可能エネルギーの利用を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置や次世代自動車の購入に対する助成を継続します。

その他の施策

2021年度から10年間のまちづくりの指針となる「第6次杉戸町総合振興計画」の素案を策定するほか、マイナンバーカードを活用した、コンビニエンスストアでの住民票の写し等の交付を開始します。

子育て世代包括支援センターに母子保健コーディネーターを配置するなど、サポート体制の充実を図るほか、今後の子育て支援の指針となる「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

障がい者の負担軽減や利便性の向上を図るため、公共交通機関の超低床ノンステップバス購入への助成を実施するほか、災害時の避難支援のための障がい者支援バンダナを作成します。



シニアサロンの様子



環境センター



元気に遊ぶ子どもたち

健康

グローバル化に対応した人材育成を目指し、小学校の英語指導助手を増員するとともに、英語の授業時間数を増やし、英語活動及び英語教育の充実を図ります。

がんの早期発見・早期治療を目指し、検診の無料クーポン

安心で安全な学校給食の提供のため、学校給食センターの多管式小型ボイラー改修工事を実施します。

町最大の観光拠点施設である道の駅アグリパークゆめすぎとの案内看板更新工事、インターロッキング改修工事、トイレの洋式化を実施します。

長期施設整備計画に基づく環境センター焼却施設の改修等を行い、安定的なごみ処理体制を維持します。

第5次杉戸町総合振興計画

町の目指す将来像「手を取り合い 未来を築こう みんなでつくる 心豊かに暮らせるまち 杉戸 ～住みごこち100%のまちづくり～」の実現を図るための、6つの基本施策を柱にまちづくりを展開しています。

この表紙が目印▶

平成28年度から平成32年度（2020年度）までの後期基本計画が掲載されています。ホームページにて閲覧できるほか、政策財政課窓口にて有償配布しています。（1部850円）



- 基本施策1 人をつなぎ、語らいのあるまち
- 基本施策2 みんなに優しく、思いやりのあるまち
- 基本施策3 人を育む、心豊かなまち
- 基本施策4 活力を育み、賑わいのあるまち
- 基本施策5 安心・安全で、やすらぎのあるまち
- 基本施策6 快適で、ゆとりのあるまち